

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月26日

計画の名称	相模原市宅地造成及び特定盛土等規制法における工事規制区域等の指定に関する計画												
計画の期間	令和05年度～令和06年度(2年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	相模原市												
計画の目標	盛土等に伴う災害の発生の恐れがある区域を把握するために必要な調査等を実施し、盛土規制法に基づく宅地造成等工事規制区域及び特定盛土等規制区域を適正に指定する。 また、既存盛土について調査等を行い、盛土等に伴う災害を防止する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	29	A	29	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	相模原市全域の調査を実施する。 相模原市全域の面積に占める調査実施面積の割合 調査実施面積/相模原市全域の面積	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R05	R06	R07	R08	R09				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	相模原市	直接	相模原市	—	—	相模原市宅地造成及び特 定盛土等規制法における 工事規制区域等の指定に 関する事業	盛土による災害防止のための 調査（規制区域の指定のため の調査及び既存の危険な盛土 の把握のための調査）	相模原市全域	■	■					29	—	
												小計							29	
											合計							29		

事前評価チェックシート

計画の名称： 相模原市宅地造成及び特定盛土等規制法における工事規制区域等の指定に関する計画

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	
II. 計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	
II. 計画の効果・効率性	
②指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	
II. 計画の効果・効率性	
③指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	
III. 計画の実現可能性	
①スケジュールが妥当なものとなっている。	
III. 計画の実現可能性	
②事業実現のための環境整備が図られている。	